



発行責任者 齋藤隆靖

編集責任者 滝沢寿隆

2024年5月15日号
 平和 働き、生活できる
 人権 労働条件を獲得しよう
 環境

ホームページ



メール

<http://unionpeace.main.jp/>info@unionpeace.main.jp

ユニオンネット平和センター（略称：ユニオン平和）

〒101-0048 東京都千代田区神田司町 2-15-9 武蔵野ビル 2F 労働相談室気付

TEL 070-6576-2071

FAX 03-5577-7263

人手不足・高物価・賃金低下、生活破壊を許すな！

24春闘は大手民間労組の要求額をうわまわる満額賃上げ妥結。中小春闘は厳しい春闘が続いている。高い賃上げが実現したと言われるが、若手正社員やITの専門家に偏っている。主に人で不足を背景にした賃上げだ。五十代の給料は下がっている。

賃上げに余力があるのは大手企業だけである。「労使共闘」歴史的賃上げとされる。大手メーカーは円安で潤っているが、多くの工場は海外に移転し、国内の雇用は増進していない。フルタイムの月給は中小三%伸長。新自由主義グローリズムの危機が露呈している。下請け・孫請け企業では大手のように賃上げはできない。パート・非正規の苦境も進んでいる。それゆえ消費は冷え込み、かつ物価高が加速している。

中小企業春闘の賃上げは回答が本格化しているが、上げ幅では大手との差が広がっている。

最低賃金は一律に広がっているが、非正規労働者（雇用者の三分の一強）の賃上げはゼロに近い。低待遇のままである。生活保護申請も四年連続増である。

日本の高齢化率が三五%に迫る二〇四〇年、働き手の中心となる現役世代（一五～六四歳）は、現在の約二割に当たる一二〇〇万人もへる。社会のあらゆる分野で、これまでのやり方が通用しなくなる。今後、人員不足による公共サービスの低下をはじめ、全分野のAI-IT化が進化していく。円安-高物価の生活破壊の進行に反対だ。

コンビニの「大量出店」が終わりつつある。店舗減少は二年続けてである。加盟店は人件費や光熱費の上昇に直面し、経営環境が悪化している。高齢化・人手不足が影響している。

外国人労働者も労働現場や待遇面も依然厳しい。さらに入管管理が強まり、日本からの「強制送還」が強化されようとしている。

日本社会の劣化が叫ばれて久しい。最近若者が就職し、すぐに退職する事態が起きている。職業訓練や制度問題だけではなく、若者に将来の「希望」がみえる社会に作り変えなければならない。

記：芝崎眞吾

平和・人権・環境



4.18 麻布米軍ヘリポ基地撤去集会

都心(六本木)の一等地に位置する赤坂プレスセンター(米軍ヘリポート基地)は、米政府要人の移動拠点になり、毎日のように横田基地と往来する米軍の軍事戦略の要になっている。基地内にはプレスセンター、ホテルも兼ね備え「思いやり予算」で運用されている。

4月18日、都立青山公園で「4・18 麻布米軍ヘリポ基地撤去集会」が開かれた。



麻布米軍ヘリポ基地撤去集会

甲斐さん

開催と同時に米軍大型ヘリコプターが低空で15分の間に3機が轟音で離着陸。午前中に横田基地から搭乗してきた将校を迎えに来て直ぐに飛び立つ。日本人の知らない世界を見せつけてられた。まさに、びっくり仰天!



共同代表

桜井共同代表から開会挨拶があった。「アメリカがイスラエルの蛮行を支持、ロシアもウクライナ無差別攻撃をやめなさい。両大国が戦争を容認、休戦も拒否権を乱発!世界からの非難は止まない。横田基地からのヘリコプター飛行は年間450回にもなる。都庁舎ギリギリの飛行にも都は抗議しない。飛行は木曜日

にもなる。都庁舎ギリギリの飛行にも都は抗議しない。飛行は木曜日



青山公園

に多く横田基地からの幹部将校を送迎する。誰も非難しない。

集会後は六本木までデモ行進をした。

5.1 日比谷メーデー

5月1日、雨天の中、労働者の祭典、日比谷メーデーが開かれた。労働者が働かなければ経済は回らない。労働者こそ社会の主人公!経営者の搾取を許さない声を高らかに、新橋までデモ行進をした。



日比谷メーデー



狭石さん

メーデーの開始を前に、日比谷公園霞門で8:30より新社会党宣伝車の上から、労働者の祭典メーデーをアピールした。福田都本部長、水摩都本部長と並んで甲斐正康も連帯の挨拶をした。デモ行進



日比谷野外音楽堂

ゴール地点では、横断幕も切れるほど雨も激しく降り続ける中、デモ行進をする労働者に熱く手を振り続けた。大椿参議院議員と甲斐正康がエールを交換、共に闘う決意を。



甲斐さん 金沢さん

5.1 反戦メーデー

労組が呼びかけた反戦メーデー、5月1日の13:30からイスラエル大使館前で行われた。雨天の中、200名が「ジェノサイドヤメロ」を訴えた。大使館に申入れをするも警察の道路閉鎖で近づけず抗議を続けた。福島、大津議員も強く抗議するも譲らずその場で抗議集会を続けた。甲斐正康もマイクを持ち「イスラエルはジェノサイドをやめろ、日米地位協定はただちに廃止にしよう」と強く抗議をした。



イスラエル大使館前

5.3 憲法大集会

有明防災公園

憲法大集会が5月3日、有明防災公園に労働者と市民が結集した。開会前に新社会党・社民党の共同街宣が盛り上げた。

国際展示場前駅前では11時から宣伝行動が始まった。新社会党と社民党の宣伝車が横付け、新社会党からは、岡崎ひろみ委員長、甲斐まさやす市民運動委員長がマイクを握った。12時に本会場の防災公園に移動した。



岡崎委員長 甲斐さん

13時開会の憲法集会は、伊藤真弁護士の開会挨拶で始まった。その後、国会議員、市民連合の連帯挨拶が続いた。憲法集会10周年記念企画として、ミニステージで沖縄、パレスチナ、経済安保、群馬の森追悼碑撤去などの訴えがされた。



メイン会場

集会後は、パレードが開始され、「平和憲法を守ろう」「憲法で生活保障」と憲法をいかした平和外交、ミサイル配備反対、武器輸出解禁撤回、脱原発、ジェンダー平等を声高らかに訴え整然と行進した。



集会参加者

5.11 ユダヤ大使館に 即時停戦の抗議行動

イスラエル軍がガザ地区南部ラファへの攻撃を続け、ラファ東側の住民約10万人のパレスチナ人が避難を余儀なくされ、新たに始まった攻撃の中に閉じ込められている。さらに7日、イスラエル軍はエジプトとの境界にあるラファ検問所を掌握し、閉鎖した。ガザ地区への重要な入口であるこの検問所の閉鎖は、人道援助活動を妨げ、燃料、食料、医薬品、水などの枯渇に直結させる。



甲斐さん

国連総会は同日、パレスチナの国連加盟を支持し、安全保障理事会に再検討を求める決議案を採択した。日本を含む143カ国が賛成し、反対は米国やイスラエルなど9カ国にとどまった。

イスラエルのエルダン国連大使は10日、国連総会の壇上でパレスチナの加盟を支持する決議案に反対する意思を示すため、小型のシュレッダーを使って国連憲章を細断した。

私たちはユダヤ人を批判しません。シオニズム/シオニストを#みちばたから批判し



イスラエル大使館前

ます。5月11日、シオニストの虐殺攻撃をユダヤ大使館に即時停戦の抗議行動をした。

イスラエル大使館入口になる麴町交差点は、いつものように警察の厳重なガードで通行止め。抗議行動は交差点入口から「即時停戦」のアピールで始まった。最後に代表者たちがイスラエル大使館前で抗議のアピールをした。◆次回の行動は、5月23日(木)です。



5.14 ユニオン平和大塚街宣 武力で平和は作れない

ユニオンネット平和センターが取り組む駅頭宣伝が、5月14日に山手線大塚駅北口で行われた。今年で日本国憲法施行から77年を迎え、「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」はすが、3月の実質賃金統計は、マイナス2.6%で24ヵ月連続マイナスが続き、ワーキングプア（働いても生活できない年収200万円



大塚駅前

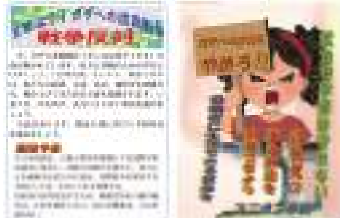


甲斐さん

以下を言う)は増え続ける。

全国どこでも、最低賃金を今

すぐ1500円を実現するとき！チラシの受取がよかった！



伊藤さん

5.14 今日から始める！ はじめのSNS(X)講座

「今日から始める！はじめのSNS(x)講座」が東京神田のNPO法人労働相談室の事務所開催された。ズームリモートでの参加者も含め、講師のビデオプレスの松原明さん、ジョニーからわかりやすく説明してもらい、Xのアカウント作りまで頑張りやり切った！



甲斐さん

松原さん

SNS種類は、X(旧ツイッター)以外にもライン、インスタグラム、ティックトック、ユーチューブ、フェイスブックなどもあるが、今回は最も利用者数が多く、簡易に使える「X」の使い方を勉強した。スマホ社会となっている状況では、様々な活動でも必要となっており開催した。



ユニオン平和に参加しましょう

ユニオン平和は、フォーラム平和・人権・環境に加盟しているユニオンの集合体です。平和・人権・環境に係わる諸課題の理論・情報・行動を発信していきます。

加入は、団体、サポーター会員として、個人単位での加入もお願いしています。

是非ご参加ください。

会費一年会費

団体：一口 1000円

個人：一口 1000円

※団体個人とも、可能な方は複数口お願いします。

※サポーター会員証を発行しています

平和・人権・環境

